

くむんだー®を使って 園で木育体験をしよう！

埼玉木育フォーラム認定 くむんだー指導者養成研修会のご案内



研修概要

対象：幼稚園または保育園等に勤務されている方

会場：埼玉県農林公園 木材文化館内 「木育ひろば」(深谷市本田 5768-1)

日時：6月2日(日)、23日(日) 10:00~15:00 の間で4時間程度

※いずれかの日をお選びください

参加費：無料(「緑と水の森林ファンド」を活用しています)

定員：各回12名/先着順

くむんだー®を取り入れると何がよいの？

オリジナリティの高いコンテンツで、園でのイベントの注目度が上がります。

木にふれて子どもたちの**五感をみがく**ことができます。

木の柱を組み合わせてものを作り上げることで、子どもの**創造力 UP**が期待できます。

くむんだーは一人では完成しません。**協力してモノを作る力**を育みます。

くむんだー®とは

「くむんだー」は清水(きよみず)の舞台のような日本の伝統木造建築と同様の木組みの技法で作られています。柱に開けた穴に、貫(ぬき)と呼ばれる横材を差し込み、楔(くさび)を打ち込んで固定していきます。このような組み合わせにより、全体はとても丈夫な構造となっていきます。子どもたちが協力して工夫しながら、さまざまな形や大きさの木組みのジャングルジムを作ることができます。

「くむんだー」は完成したジャングルジムで遊ぶというより、子たちが協力しあいながら組み立てる過程や解く(ほどく)過程の楽しさを体験できることにあります。木の感触や共同作業の楽しさを学びながら、同時に木造建築を身近に感じてもらうことを目的としています。

お申し込み(先着順)

右のQRコードからお申込みいただくか、メールにて info@mokukids.net まで「お名前」「電話番号」「メールアドレス」「ご所属(園名及び役職)」「ご住所」「希望日」をお知らせください。件名は「くむんだー研修申込」としてください。



くむんだー®研修内容

1日（約4時間）の研修を通してワークショップの運営の仕方を学びます。

1. 木育とは（概論）
2. くむんだーとは（くむんだーで目指すこと、部材の説明、組み立て方、安全面について）
3. くむんだー実習①（組み立て）
4. くむんだー実習②（解体）
5. くむんだー実習③（子どもたちへの指導法）
6. 片付け方

研修を受けたらできること

- ・ご自分の園でくむんだーの組み立て解体ワークショップを開催できます。園でのイベントの際などにもご利用いただけます。
- ・くむんだーを保管場所まで引き取りにいらっしゃる場合は、レンタル費 10,000 円（2日間）のみで貸し出しいたします。運搬が必要な場合は1回につき+10,000～円となります。
- ・子ども用ヘルメット、くさび入れ用の腰袋も貸し出しいたします。
- ・ワークショップ開催をご希望の方は埼玉木育フォーラムへの入会が必要となります。（年会費：企業・団体 5,000 円、個人 2,000 円）

講師



浅田 茂裕（あさだ しげひろ） 埼玉大学教授、埼玉木育フォーラム代表
1966年熊本県生まれ。鹿児島大学を経て九州大学大学院にて博士（農学）を取得。現在、埼玉大学教育学部教授。専門は木質科学。木材教育学。木を使った学校校舎、子育て支援施設などの快適性や、木材が子どもの学び、育ちに与える影響について科学、心理学などの手法で研究を進める。木質化された子育て支援施設や木を使った遊具、玩具、教材の開発、プロデュース、学校における木育プログラムの実践などを手がける。木育の牽引車の一人。

お問い合わせ

埼玉木育フォーラム 事務局：NPO法人木育・木づかいネット

080-4616-8654（法人携帯）／info@mokukids.net

全国「くむんだー®」木のジャングルジム協会 会員（チーム名「くむんだー彩の国」）



埼玉木育フォーラム

<https://www.saitama-mokuiku.jp/>

令和5年度緑と水の森林ファンド助成事業